令和4年度 学校評価アンケート結果(保護者)

(R4.12実施 有効n=298)

1-1 お子さんは、家庭や地域の中で、進んであいさつをしようという意欲が育っている。

評価	А	В	С	D	無回答
人数	94	158	42	2	2
構成比	31.5%	53.0%	14.1%	0.7%	0.7%
昨対比	-3%	2%	1%	0%	0%

☆コメント

A→Bへの変動は若干ありましたが、例年とほぼ 同様の結果が示されています。

1-2 通町小学校の児童は、地域の中で進んであいさつをしている。

評価	А	В	С	D	無回答
人数	61	160	69	6	2
構成比	20.5%	53.7%	23.2%	2.0%	0.7%
昨対比	-1%	-4%	4%	0%	1%

☆コメント

5ポイントほど肯定的評価(A・B)から否定的評価(C・D)への変動が見られます。TPOをわきまえた 柔軟なあいさつスキルが課題になっています。

2-1 学校運営・教育活動について 学校は教育方針や子どもたちの活動の様子を分かりやすく伝えている。

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	128	147	21	0	2
構成比	43.0%	49.3%	7.0%	0.0%	0.7%
昨対比	-3%	1%	2%	0%	1%

☆コメント

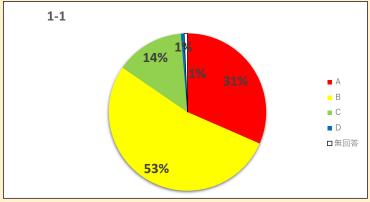
昨年同様, ブログの発信を継続しておりました。 「さくら連絡網」の導入でいつでも, どこでも 学校からのお知らせが確認できる体制を構築中です。

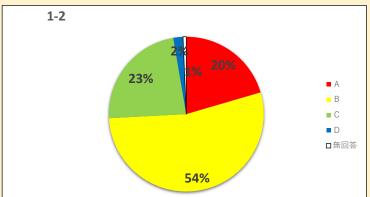
2-2 学校運営・教育活動について 学校は授業、学校行事等を通して、子どもたちの成長を促している。

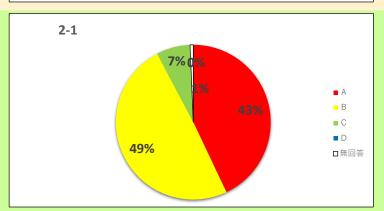
評価	Α	В	O	D	無回答		
人数	157	125	14	1	1		
構成比	52.7%	41.9%	4.7%	0.3%	0.3%		
昨対比	8%	-4%	-3%	-1%	0%		

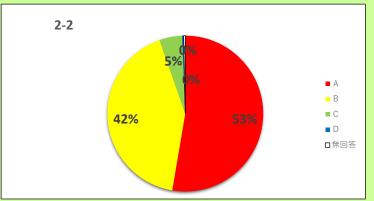
☆コメント

感染対策を講じた変更を伴いながらの学校行事とはなりましたが、3年ぶりの学習発表会を筆頭に「コロナ以前」の 形に戻りつつあります。その点での評価上昇と思われます。









2-3 学校運営・教育活動について 学校は子どもの良さを大切にし、適切に指導している。

評価	А	В	С	D	無回答
人数	131	141	20	3	3
構成比	44.0%	47.3%	6.7%	1.0%	1.0%
昨対比	-3%	1%	2%	0%	1%

☆コメント

若干肯定的評価から否定的評価への変動が見られました。 それでも90%以上の評価を頂いています。引き続き、教職 員が一丸となり児童の指導に誠心誠意あたって参ります。

2-4 学校運営・教育活動について 学校はいじめ防止のための取組や指導を適切に行っている。

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	111	151	31	2	3
構成比	37.2%	50.7%	10.4%	0.7%	1.0%
昨対比	-6%	2%	4%	-1%	1%

☆コメント

肯定的評価から否定的評価への変動が見られました。 いじめは許さない姿勢を前面に出した指導とともに、未然 防止の観点から児童との対話、児童理解に努めて参ります。

2-5 学校運営・教育活動について 学校は不審者やけが等の 危機管理を適切に行っている。

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	106	166	23	2	1
構成比	35.6%	55.7%	7.7%	0.7%	0.3%
昨対比	-13%	14%	1%	-1%	-1%

☆コメント

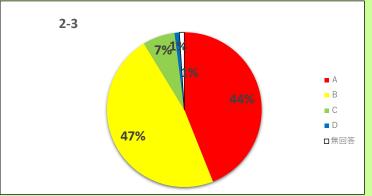
肯定的評価内ですが、A→Bへ大きく変動しています。 学校として危機管理・安全教育を絶えずアピールした 教育活動に取り組んで参ります。

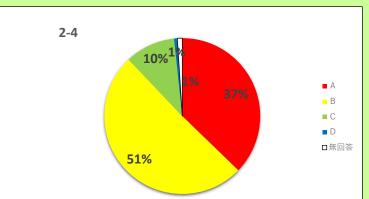
2-6 学校運営・教育活動について 学校は授業・行事を参観する機会や、教育相談の機会を設けている。

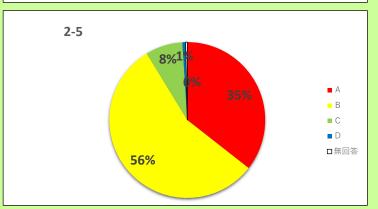
評価	Α	В	С	D	無回答
人数	170	113	13	0	2
構成比	57.0%	37.9%	4.4%	0.0%	0.7%
昨対比	7%	-4%	-3%	-1%	0%

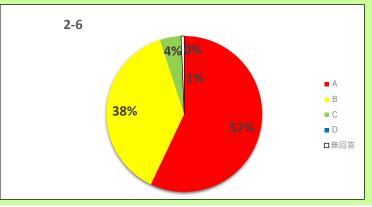
☆コメント

授業参観・懇談会は状況を考慮しながら、制限を緩和しつつ 実施できました。また教育相談は学校側からも働きかけて おります。気軽にお問い合わせ下さい。









3-1 通町小学校の児童全体の様子について「深く学ぶ」力が育ってきている。

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	69	184	39	4	2
構成比	23.2%	61.7%	13.1%	1.3%	0.7%
昨対比	0%	-2%	2%	0%	0%

☆コメント

若干肯定的評価から否定的評価への変動が見られました。 「主体的に課題解決や目標達成に向けて取り組む」児童 の育成を目標に今後も指導に一層努めて参ります。

3-2 通町小学校の児童全体の様子について 「生かして考える」力が育ってきている。

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	62	189	41	3	3
構成比	20.8%	63.4%	13.8%	1.0%	1.0%
昨対比	-2%	-1%	2%	0%	1%

☆コメント

若干肯定的評価から否定的評価への変動が見られました。 引き続き、「課題解決に必要な思考力、判断力、表現力を 身に付ける」指導に一層努めて参ります。

3-3 通町小学校の児童全体の様子について「未来を生き抜く」力が育ってきている。

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	52	176	66	3	1
構成比	17.4%	59.1%	22.1%	1.0%	0.3%
昨対比	-1%	-6%	8%	-1%	0%

☆コメント

求める児童像を体現するもので、前二つを十分に受けた 内容です。挑戦意欲、共感的態度、愛情や自他の尊重、 公正公平といった心の醸成に粘り強く取り組みます。

4-1 お子さんの様子について 「喜んで学校に通っている。

J					
評価	Α	В	С	D	無回答
人数	153	109	30	5	1
構成比	51.3%	36.6%	10.1%	1.7%	0.3%
昨対比	-11%	9%	2%	0%	0%

☆コメント

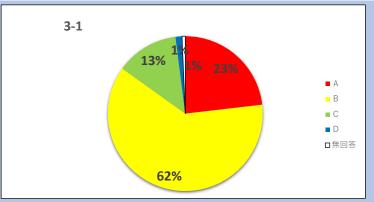
肯定的評価内ですが、A→Bへ大きく変動しています。 コロナ禍3年目で先行き不透明なところが影響している 中、9割近くが意欲的に通学しているとの評価でした。

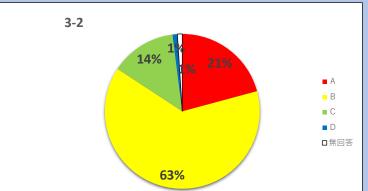
4-2 お子さんの様子について 「友達と仲良く活動している。

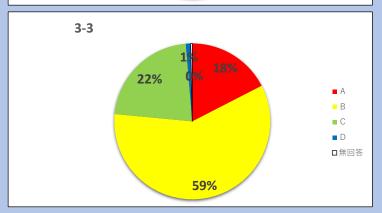
評価	Α	В	С	D	無回答
人数	176	110	9	2	1
構成比	59.1%	36.9%	3.0%	0.7%	0.3%
昨対比	-4%	3%	0%	0%	0%

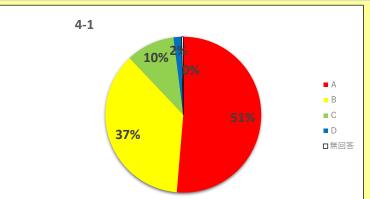
☆コメント

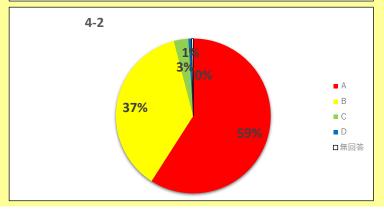
ほとんどが学校の友達関係を肯定的評価 (A・B) で捉えて頂いていることに安堵しました。今後の大切なスキルです。良好な人間関係の築き方を積み重ねて欲しいです。











4-3 お子さんの様子について 「学習内容を理解している。」

評価	А	В	С	D	無回答
人数	125	139	28	5	1
構成比	41.9%	46.6%	9.4%	1.7%	0.3%
昨対比	1%	-3%	1%	0%	0%

☆コメント

例年とほぼ同様の結果が示されています。 I C T活用が本格的に始まり、クローム端末を使った学習で理解が深まったなどの声も挙がっているところです。

4-4 お子さんの様子について「 前日に学習用具の準備をして いる。 」

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	123	105	52	17	1
構成比	41.3%	35.2%	17.4%	5.7%	0.3%
昨対比	-5%	0%	3%	2%	0%

☆コメント

若干肯定的評価から否定的評価への変動が見られました。 登校が意のままにできない環境が多く見られた年でもあり ました。それが影響している所もあるかもしれません。

4-5 お子さんの様子について「 早寝, 早起き, 朝ごはんの 習慣が身に付いている。 」

評価	А	В	С	D	無回答
人数	137	114	38	6	3
構成比	46.0%	38.3%	12.8%	2.0%	1.0%
昨対比	1%	-6%	2%	1%	1%

☆コメント

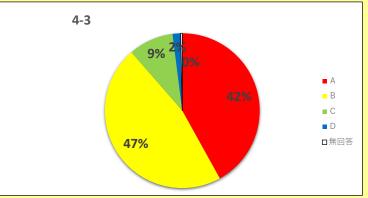
上記4-4と同じ背景があるかもしれません。「早寝,早起き,朝ごはん」は基本的生活習慣の合言葉です。学校はもちろん,ご家庭でも声がけをお願いします。

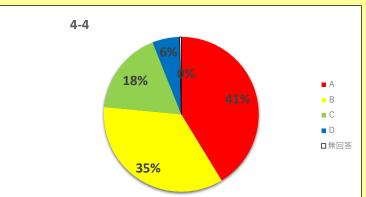
4-6お子さんの様子について「メディアの使用時間は守っている。」

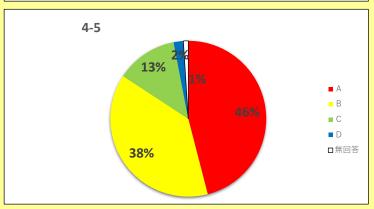
0 -							
評価	Α	В	O	Δ	無回答		
人数	73	129	71	23	2		
構成比	24.5%	43.3%	23.8%	7.7%	0.7%		
昨対比	-3%	-5%	4%	3%	1%		

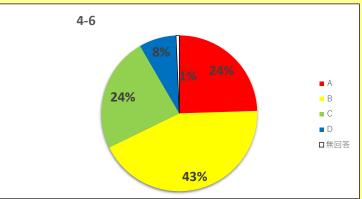
☆コメント

上記4-4と同じ背景があるかもしれません。メディアとの 上手な付き合い方は、今後ますます重要になってくると 思われます。一度ご家庭でも話し合ってみてください。









5-1 お子さんと積極的に会話し、ふれあう時間をとるようにしている。

評価	А	В	С	D	無回答
人数	148	139	10	0	1
構成比	49.7%	46.6%	3.4%	0.0%	0.3%
昨対比	-4%	2%	2%	-1%	0%

☆コメント

ご家庭のご協力に感謝申し上げます。 児童の情緒の安定はご家庭から生まれます。ご家族の ふれあいはその根幹と考えます。

5-2 ご家庭での取組について。 学校生活について気になる ことがあれば、学校に相談するようにしている。

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	114	134	44	5	1
構成比	38.3%	45.0%	14.8%	1.7%	0.3%
昨対比	0%	-7%	5%	0%	0%

☆コメント

肯定的評価から否定的評価への変動が見られました。 相談しにくい雰囲気や相談するメリットに疑問を抱かせて いたのかもしれません。信頼の回復に努めます。

5-3 学校の連絡やお便りに目を通し、学校の行事も参加している。

評価	Α	В	С	D	無回答
人数	158	129	8	1	2
構成比	53.0%	43.3%	2.7%	0.3%	0.7%
昨対比	-6%	5%	1%	0%	0%

☆コメント

学校からの連絡は「さくら連絡網」でいつでも、どこでも 確認できる体制を構築中です。今後の学校行事も時流に 沿って刷新されつつ、以前のボリュームで実施予定です。

5-4 地域の行事(町内会・子供会の活動等)に参加している。

評価	А	В	С	D	無回答
人数	122	97	53	24	2
構成比	40.9%	32.6%	17.8%	8.1%	0.7%
昨対比	-12%	3%	8%	0%	1%

☆コメント

ほとんど活動がなされていなかった部分が大きく数値に 表れたと思われます。春先以降の状況で徐々に活動が従来 型に戻ってくるかもしれません。見守りたいと思います。

